

### ヨロイシンカイコシオリエビ

分類：十脚目 爬行亜目 異尾区 コシオリエビ科

学名：*Munidopsis rostrata*

英名：

甲長29m/m、甲幅25m/m、甲は方形で左右に湾曲し、甲背に鋭顆粒が密生している。額角は棘状で、上向きに突起した先端は第1触角柄の末節茎端に達する。胃域に3棘ある。胃域は心域の境にやや幅の広い平滑な深溝がある。鉗脚は左右相称、甲長の1.4倍ある。各節の背側に顆粒が密生する。指部は掌部より短く、咬合縁に小歯が列生する。歩脚3対はやや側扁し顆粒が密生する。腹部は各節の背面に顆粒が密生する。第2～第4節の各節に深い横溝がある。水深1,200～3,400mに生息する深海性コスモポリタン種、大東島東方、スリランカ、マレーシア、大西洋両沿岸、太平洋東海岸に分布する。大東島東方、(28°-04'N、134°-20'E) の水深520mに採集記録があり、浅い例である。



### オキナワアナジャコ

分類：十脚目 異尾区 オキナワアナジャコ科

学名：*Thalassina anomala*

英名：

沖縄島以南から西太平洋及びインド洋にかけて広く分布する。マングローブ沼沢地に1mにもなる大きな塚を作って穴居する。穴は2、3回回転して底に海水をたたえる。体長155m/m、全体無毛平滑で甲は円筒形で腹部はやや扁平、額角は三角形で先は鈍く、両側は隆起して眼上棘後方の隆起と平行する、甲後縁は深くくぼみ、その中央は棒状突起をなす、眼柄は短小、第一脚は左右不同で成熟体では完全鉗を形成する、第二脚は不完全鉗、第三～第五脚の指節は爪状となる。尾節の後縁は楕円形、腹肢は5対あり。

